iTOMIC
お湯のトータルプランナー

給湯コントローラー
（ES−DWUB−LC（5）用）
取扱説明書

◆このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
◆本書を事前によくお読みになり、理解した上で正しくお使いください。
◆本書はお使いになる方がいつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。

各部の名称とはたらき

操作部

再沸し上げスイッチ
タイマー設定時間外や、夏・節電モードで設定した休止期間に強制的に沸かし上げを行うときに使用します。

表示部
温度、運転モードなどを表示します。

運転スイッチ
運転 ON ／ OFF の切り替えや、エラー発生時のブザー停止に使用します。

設定温度℃　現在温度℃
88:88 年 週 時刻 省エネ
月 時 日 分 運転停止
タイマー１２連続 ON OFF
設定温度
夏･節電
日月火水木金土
02
沸し中
運転 ON/OFF
再沸し上げ
夏･節電
メニュー　▼　▲　決 定　クリア 戻る
iTOMIC

メニュースイッチ
各種設定を変更するときに使用します。

夏・節電スイッチ
夏場の節電・省エネ運転を設定するときに使用します。

▼▲スイッチ
設定中の内容を変更するときに使用します。

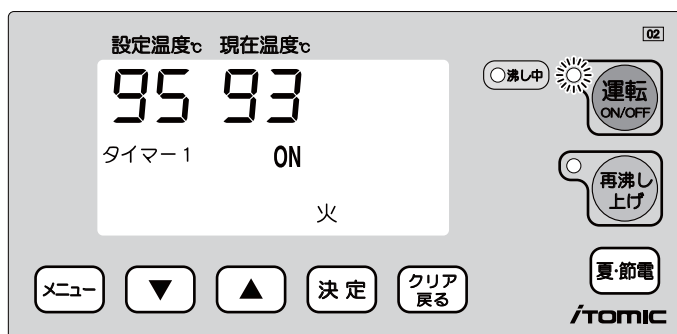
クリアスイッチ
設定を取り消したり、１つ前の操作に戻るときに使用します。

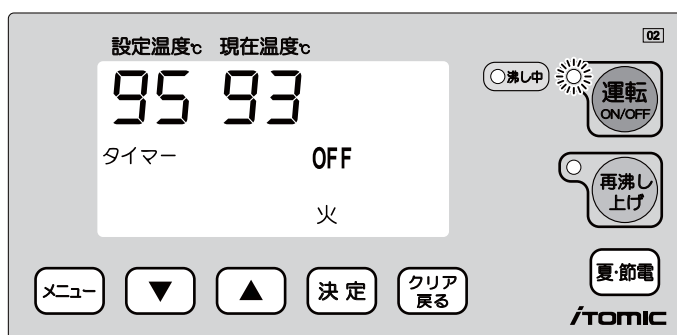
決定スイッチ
設定内容を決定するときに使用します。

表示部

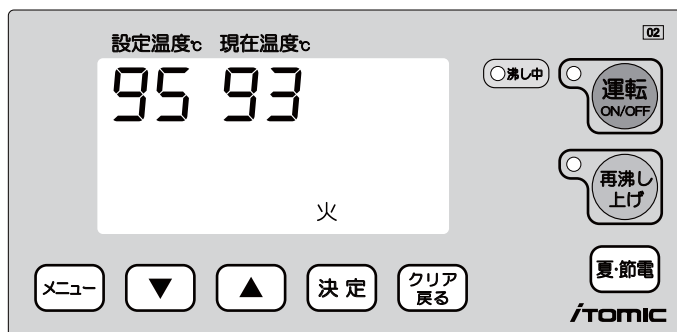
運転状態の表示

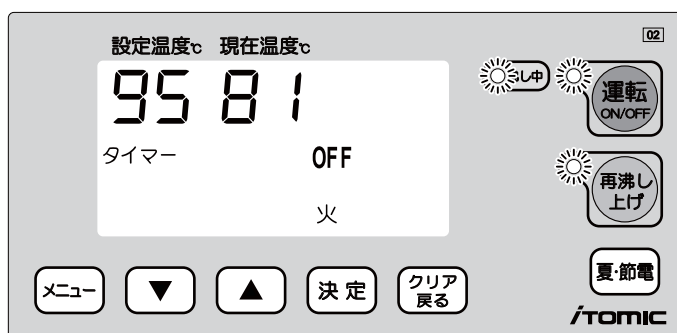
運転状態は表示部に常に表示されています。
月単位で 1 ～ 6 カ月間の設定が可能です。工場出荷時は OFF に設定されています。

自動運転中の表示

●運転ランプが点灯

●タイマー ON 表示は、下記の４種類があります。
「タイマー１ ON」……タイマー１の設定時間内
「タイマー２ ON」……タイマー２の設定時間内
「タイマー１２ ON」…タイマー１、タイマー２共に設定時間内
「タイマー連続 ON」…連続運転状態

●タイマー OFF 表示は、全てのタイマー設定時間外を表しています。

●沸かし上げ中は沸し中ランプが点灯

運転停止中（自動運転解除時）の表示

●運転ランプが消灯

再沸し上げ中（強制沸し上げ中）の表示

●再沸し上げランプが点灯

●沸し中ランプが点灯

※左図は自動運転中に再沸かし上げを行った場合。運転停止中に再沸し上げを行った場合は運転ランプは点灯しません。

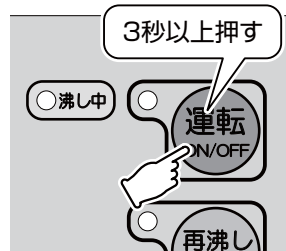
ご確認ください

コントローラーの運転切替

※各種設定の変更や、設定内容の確認などを行っているときは運転 ON ／ OFF の切り替えはできません

運転 ON/OFF を 1 回押すと…

ランプが点灯し、運転 **ON** になります。

運転 ON/OFF を 3 秒以上長押しで…

ランプが消灯し、運転 **OFF** になります。

再沸かし上げ

タイマー設定時間外や夏・節電モードなどで運転停止中に強制的にお湯を沸かします。
自動運転中、運転停止中どちらでも再沸かし上げすることが可能です。

① を押す。

再沸し上げランプが点灯し、設定温度まで沸かし上げを開始します。

②沸かし上げが完了すると自動でヒーターへの通電が止まり、沸し中ランプ、再沸し上げランプが消灯します。

ご使用の前に

使いかた

こんなときは

タイマー設定について

おすすめプログラムについて

- 【おすすめプログラム】とは、給湯器を簡単にお使いいただくための工場出荷時にセット済みのタイマー設定です。使用開始と同時にタイマー運転が可能です。
- 【おすすめプログラム】は下表のように設定されています。

設定内容	タイマー1	タイマー2
運転時間	6:30 ～ 18:30	6:30 ～ 12:30
運転曜日	月～金	設定なし

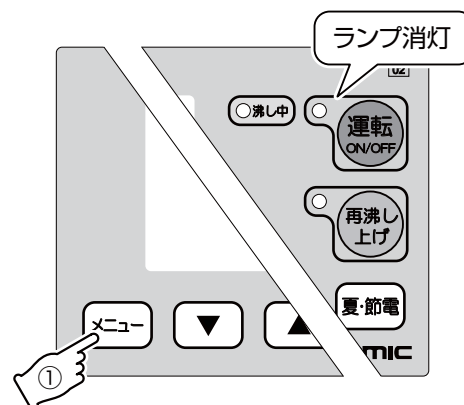
※【おすすめプログラム】以外の設定で運転を行いたい場合は下記『タイマー設定のしかた』を参照し、設定を変更してください。

タイマー設定のしかた

タイマーはタイマー1、タイマー2の2設定が可能です。

設定時間の変更

設定例）タイマー1の設定を下記内容に変更する。
運転曜日：月曜～土曜
運転時間：9:00 ～ 19:00

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に メニュー を押す。

設定モードに入ります。

② ▼ ▲ を押して、「タイマー」を選択する。

③ 決定 を押す。

タイマー設定モードに入ります。

④ ▼ ▲ を押して、「タイマー1」を選択する。

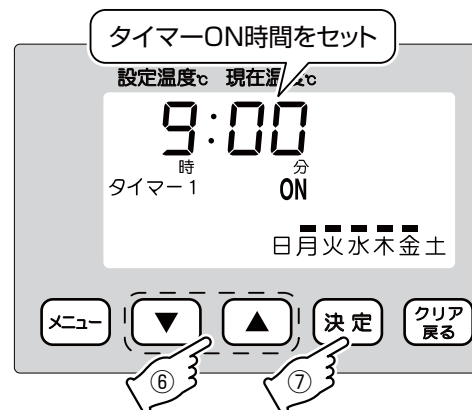
⑤ 決定 を押す。

タイマー1のON時間設定画面になります。

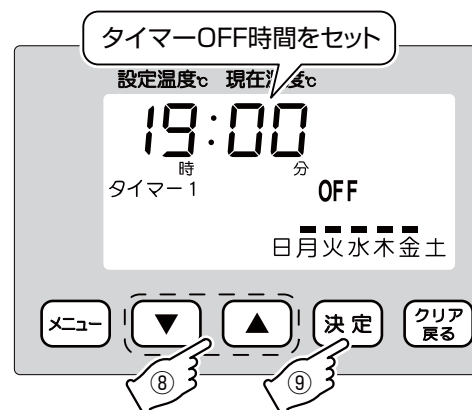
ご使用の前に
使いかた
こんなときは

⑥ ▼ ▲ を押して、タイマー ON 時間を「9:00」にセットする。

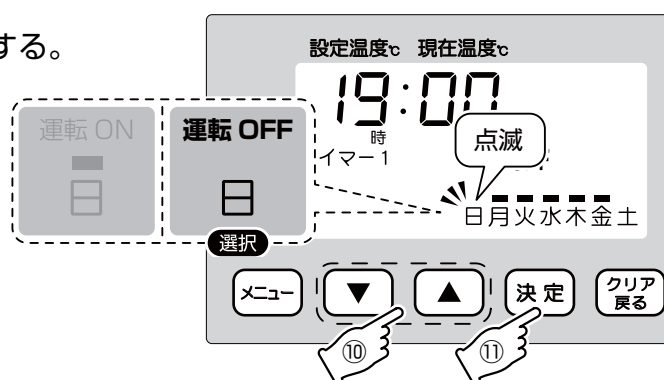
⑦ 決定 を押す。

タイマー 1 の ON 時間が設定されました。
タイマー 1 の OFF 時間設定画面になります。

⑧ ▼ ▲ を押して、タイマー OFF 時間を「19:00」にセットする。

⑨ 決定 を押す。

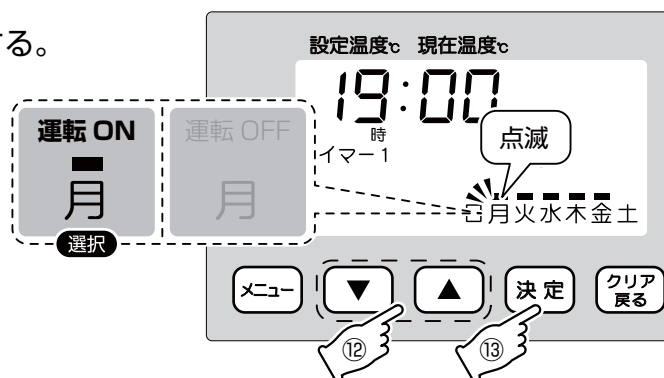
タイマー 1 の OFF 時間が設定されました。
「日」が点滅し、日曜日の運転設定選択画面になります。

⑩ ▼ ▲ を押して運転 OFF を選択する。

⑪ 決定 を押す。

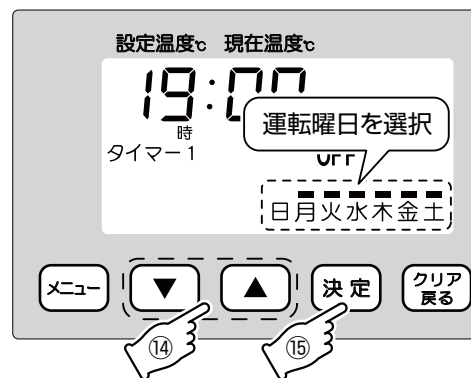
日曜の運転 OFF が設定されました。
「月」が点滅し、月曜日の運転設定選択画面になります。

⑫ ▼ ▲ を押して運転 ON を選択する。

⑬ 決定 を押す。

月曜の運転 ON が設定されました。
「火」が点滅し、火曜日の運転設定選択画面になります。

使いかた

⑭手順⑩～⑬を繰り返して、土曜日までの運転 ON ／ OFF を選択する。

⑮ 決 定 を押す。

タイマー 1 が設定されました。
初期画面に戻ります。

その他のタイマー設定について

●タイマー２を設定する場合は、手順④で「タイマー２」を選択してください。

●タイマー設定は、次のような設定も可能です。

設定例１）曜日によって違う時間帯で運転を行う設定
タイマー１設定内容：月～金　6:30「ON」　18:30「OFF」
タイマー２設定内容：土　6:30「ON」　12:30「OFF」

■ タイマー１「ON」時間
■ タイマー２「ON」時間

日	月	火	水	木	金	土
	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	
						6:30 12:30

設定例２）日をまたぐ設定
タイマー設定内容：月～金　22:00「ON」　8:00「OFF」

■ タイマー「ON」時間

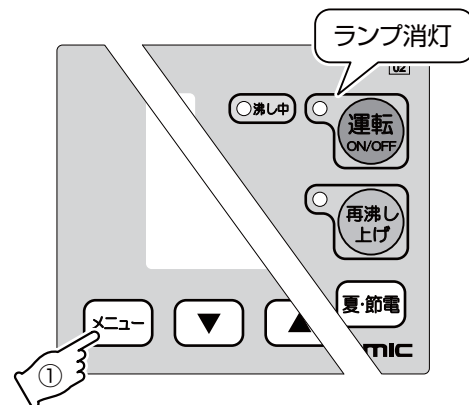
日	月	火	水	木	金	土
	22:00	8:00 22:00	8:00 22:00	8:00 22:00	8:00 22:00	8:00

設定例３）１週間のうち一定期間連続運転する設定
（月 5:00「ON」～金 23:00「OFF」）
タイマー１設定内容：月～金　5:00「ON」　23:00「OFF」
タイマー２設定内容：月～木　23:00「ON」　5:00「OFF」

■ タイマー１「ON」時間
■ タイマー２「ON」時間

日	月	火	水	木	金	土
	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	
	23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00	

連続運転 ※毎日 24 時間運転する場合に使用します。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に メニュー を押す。

設定モードに入ります。

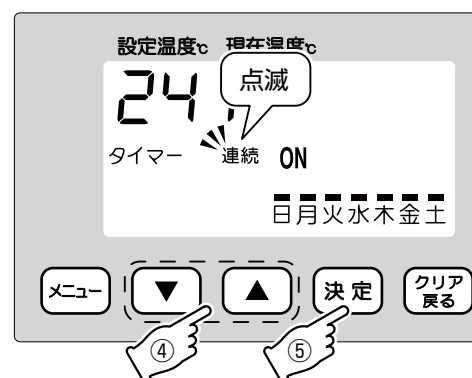
② ▼ ▲ を押して「タイマー」を選択する。

③ 決 定 を押す。

タイマー設定モードに入ります。

④ ▼ ▲ を押して「連続」を選択する。

⑤ 決 定 を押す。

連続運転が設定されました。
初期画面に戻ります。

※連続運転を解除する場合はタイマー１、または
タイマー２を設定する。

夏・節電運転

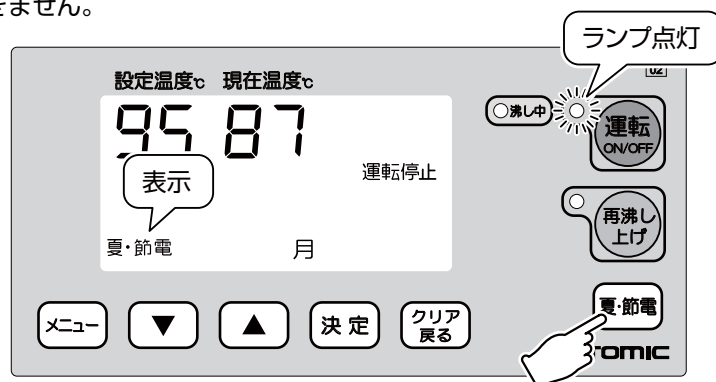
設定された期間内の運転を停止したり、タイマー運転を前倒しで行う機能です。
月単位で １ ～ ６ カ月間の設定が可能です。工場出荷時は OFF に設定されています。

※運転停止日と重なった期間で設定されている場合は夏・節電運転を優先して行います。
※初期値は７月～９月が夏場 OFF（Sd-1）になっています。
※各モード（Sd-1 ～ 3）を組み合わせた設定はできません。

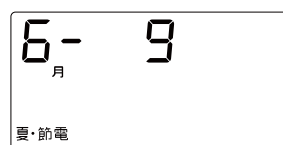
①運転中（運転ランプ点灯中）に

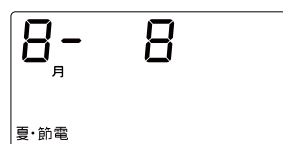
夏·節電 を押す。

「夏・節電」が液晶に表示されます。

※夏·節電を解除する場合は、運転中（運転ランプ点灯中）に 夏·節電 を押す。

夏・節電運転の開始設定可能月

夏・節電運転を開始できる月は 5 月～ 10 月です。

設定例 1）6 月開始→9 月終了

設定例 2）8 月開始→8 月終了

液晶画面の表示

夏場 OFF 期間の変更（モード名：Sd-1）

設定された期間内の運転を停止させる機能です。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に［夏·節電］を押す。

夏・節電運転設定モードに入ります。

②［▼］［▲］を押して、「Sd - 1」を選択する。

③［決 定］を押す。

夏場 OFF 期間選択画面になります。

④［▼］［▲］を押して、夏場 OFF 期間を選択する。

⑤［決 定］を押す。

夏場 OFF 期間が設定されました。
初期画面に戻ります。

指定曜日運転モードの設定（モード名：Sd-2）

設定された期間内で、特定の曜日だけ運転をさせる機能です。

※運転時間はタイマー１、２の設定内容で行われます。
※タイマー１、２で運転 ON に設定していない曜日も選択できます。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に 夏·節電 を押す。

夏・節電運転設定モードに入ります。

② ▼ ▲ を押して、「Sd -2」を選択する。

③ 決 定 を押す。

指定曜日運転期間選択画面になります。

④ ▼ ▲ を押して、指定曜日運転をする期間を選択する。

⑤ 決 定 を押す。

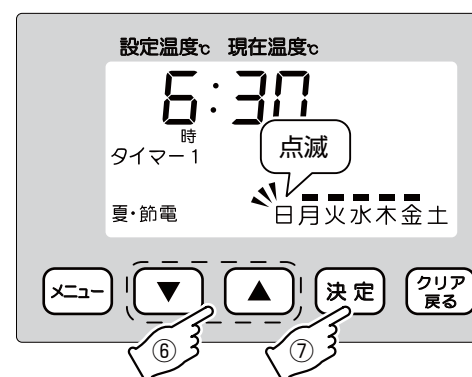
指定曜日運転期間が設定されました。
曜日選択画面になります。

⑥ ▼ ▲ を押して、運転させたい曜日を選択する。

※運転曜日の選択方法は P.4『タイマー設定のしかた』手順⑩～⑬を参照してください。

⑦ 決 定 を押す。

指定曜日運転が設定されました。
初期画面に戻ります。

ご使用の前に
使いかた
こんなときは

サマータイムの設定（モード名：Sd-3）

設定された期間内にタイマー運転を 1 時間、または 2 時間前倒しさせて運転する機能です。

※前倒しする時間はタイマー１、２両方に適用されます。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に 夏·節電 を押す。

夏・節電運転設定モードに入ります。

② ▼ ▲ を押して、「Sd -3」を選択する。

③ 決 定 を押す。

サマータイム運転期間選択画面になります。

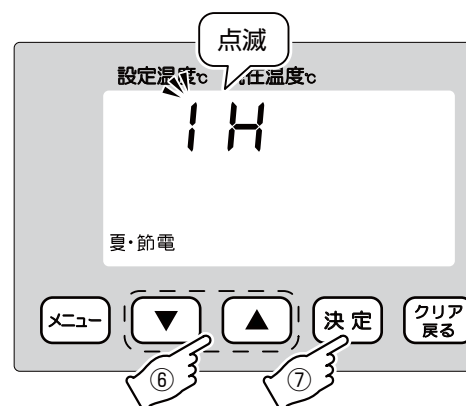
④ ▼ ▲ を押して、サマータイム運転をする期間を選択する。

⑤ 決 定 を押す。

サマータイム運転期間が設定されました。
サマータイム選択画面になります。

⑥ ▼ ▲ を押して、「1 H」または「2 H」を選択する。

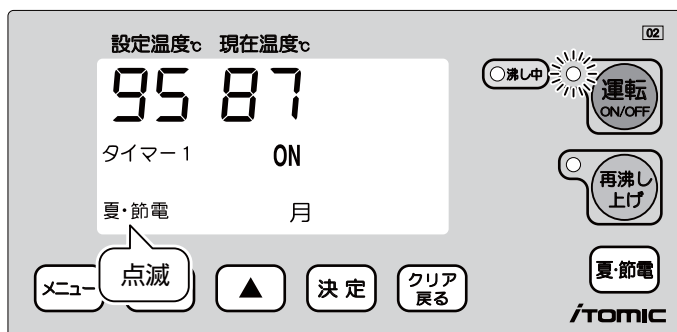
⑦ 決 定 を押す。

サマータイム運転が設定されました。
初期画面に戻ります。

【夏・節電運転時の表示】

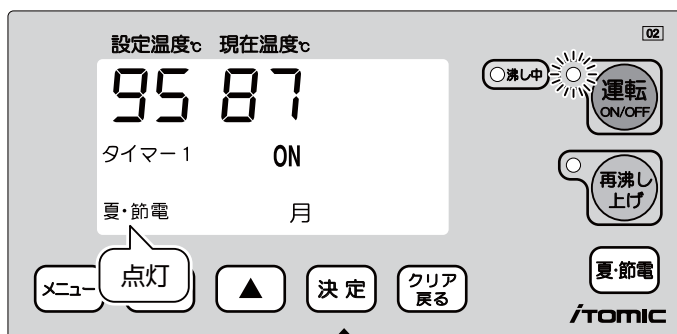
夏・節電運転中は表示部に以下の内容が表示されています。

夏場 OFF 期間（モード名：Sd-1）の表示

- 「運転停止」と「夏・節電」の表示が、3 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅します。

指定曜日運転モード（モード名：Sd-2）の表示

- 「夏・節電」の表示が、3 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅します。

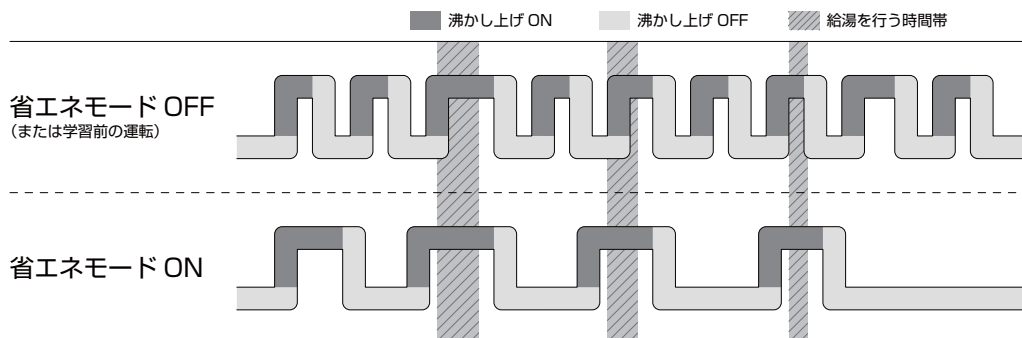
※左図はタイマー 1 運転中の場合。

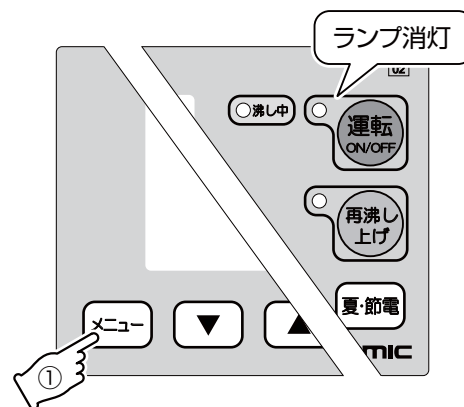
サマータイム（モード名：Sd-3）の表示

- 「夏・節電」の表示が点灯します。
- 「温度表示」と「サマータイム設定値（1H または 2H）」が交互に表示されます。

※左図はタイマー 1 運転中、サマータイム設定 1H の場合。

省エネ運転

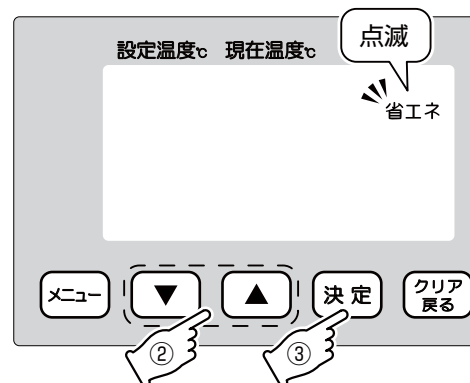
過去2週間の運転を学習し、最も効率の良い運転を自動で行う機能です。
工場出荷時は OFF に設定されています。

※各種設定変更を行った場合、夏・節電機能や運転停止日設定により運転停止を行った場合、停電が起きた場合には学習したデータはリセットされ、運転再開後から2週間は通常運転となります。

※省エネモード ON の場合、あまりお湯を使わない時間帯は設定温度～設定温度マイナス 10℃の範囲で湯温をキープします。（95℃設定時は 95 ～ 85℃）
省エネモード OFF の場合は設定温度～設定温度マイナス 3℃の範囲で湯温をキープします。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に［メニュー］を押す。

設定モードに入ります。

②［▼］［▲］を押して、「省エネ」を選択する。

③［決 定］を押す。

省エネ運転設定モードに入ります。

④［▼］［▲］を押して、「On」を選択する。

⑤［決 定］を押す。

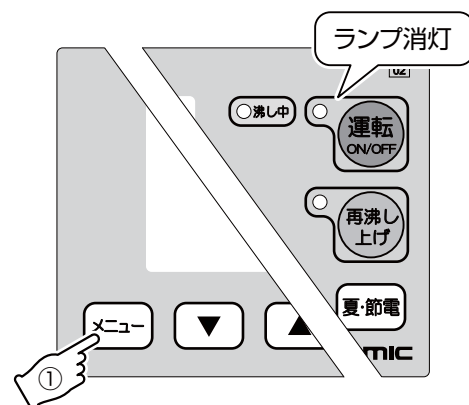
省エネ運転が設定されました。
初期画面に戻ります。

※省エネ運転を解除する場合は手順④で「OFF」を選択する。

運転停止日の設定

設定した期間内の運転を停止させる機能です。（最大で6ヶ月間運転停止可能です。）
工場出荷時は OFF に設定されています。

※夏・節電運転と重なった期間で設定されている場合は夏・節電運転を優先して行います。
※複数の停止日予約はできません。（1つの設定が完了するまで次回の設定はできません。）

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に [メニュー] を押す。

設定モードに入ります。

② [▼] [▲] を押して、「運転停止」を選択する。

③ [決 定] を押す。

運転停止日設定モードに入ります。

④ [▼] [▲] を押して、「On」を選択する。

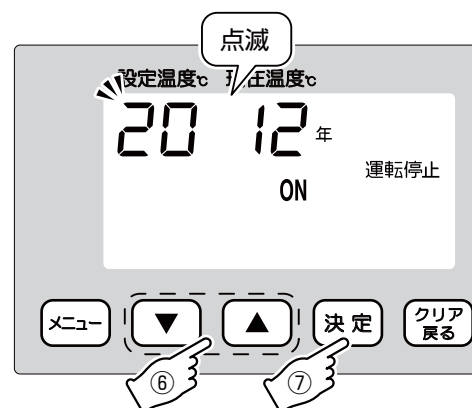
⑤ [決 定] を押す。

運転停止日設定画面になります。

⑥ [▼] [▲] を押して、運転停止を開始する「年」を選択する。

⑦ [決 定] を押す。

運転停止開始年が設定されました。
運転停止開始月日設定画面になります。

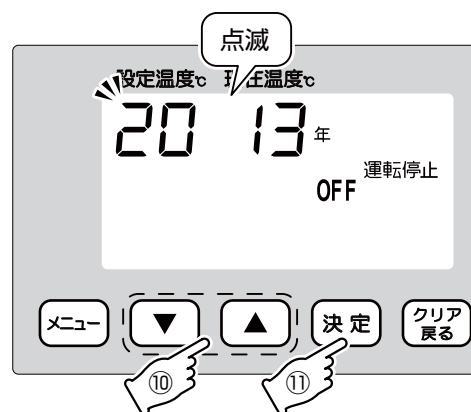
ご使用の前に
使いかた
こんなときは

⑧ ▼ ▲ を押して、運転停止を開始する「月日」を選択する。

⑨ 決定 を押す。

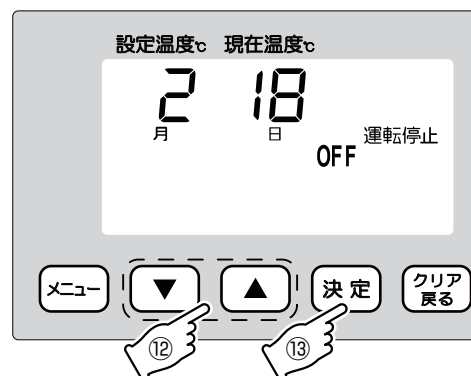
運転停止開始月日が設定されました。
運転停止終了年設定画面になります。

⑩ ▼ ▲ を押して、運転停止を終了する「年」を選択する。

⑪ 決定 を押す。

運転停止終了年が設定されました。
運転停止終了月日設定画面になります。

⑫ ▼ ▲ を押して、運転停止を終了する「月日」を選択する。

⑬ 決定 を押す。

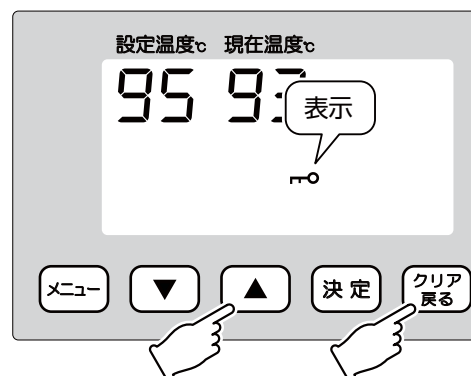
運転停止終了月日が設定されました。
初期画面に戻ります。

スイッチロック機能

いたずらや誤操作を防止するため、操作スイッチを全てロックさせる機能です。
運転中、運転停止中どちらでもロックさせることが可能です。

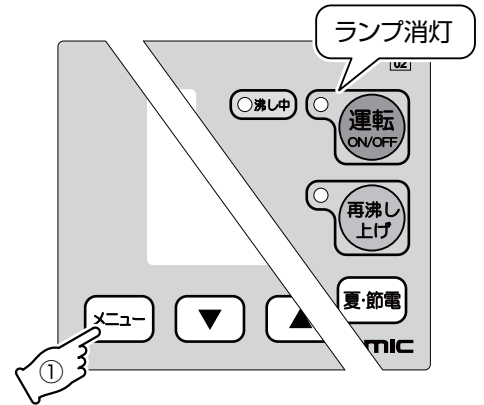
※スイッチロック中にエラーが発生した場合には自動的にロックが解除されます。また、停電からの復帰後はスイッチロックが継続されます。

▲ と クリア戻る を３秒以上長押しする。

「⊷」が表示されます。

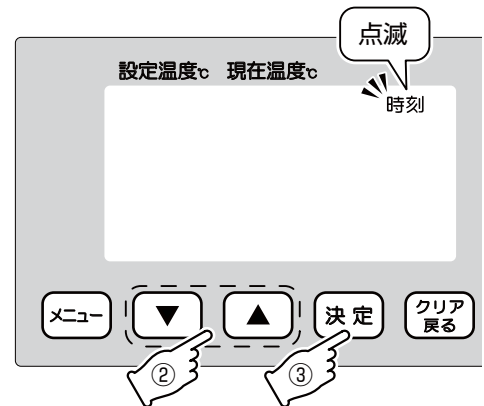
※ロックを解除する場合は、「⊷」表示中に
▲ と クリア戻る を３秒以上長押しする。

現在年月日・時刻の設定

現在年月日・時刻を変更したい場合は以下の操作をしてください。
※現在年月日・時刻は工場出荷時に設定されています。

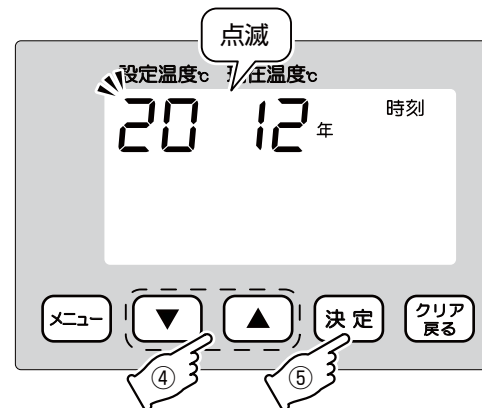
①運転停止中（運転ランプ消灯中）に メニュー を押す。

設定モードに入ります。

② ▼ ▲ を押して、「時刻」を選択する。

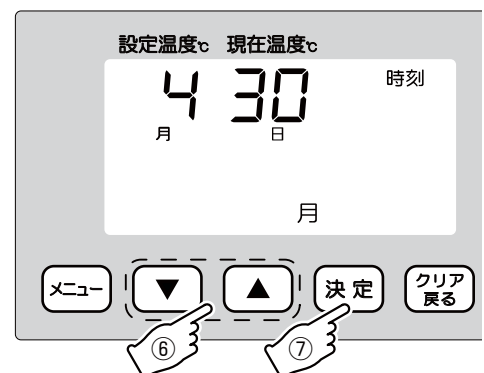
③ 決 定 を押す。

現在年月日・時刻設定モードに入ります。

④ ▼ ▲ を押して、「現在年」を合わせる。

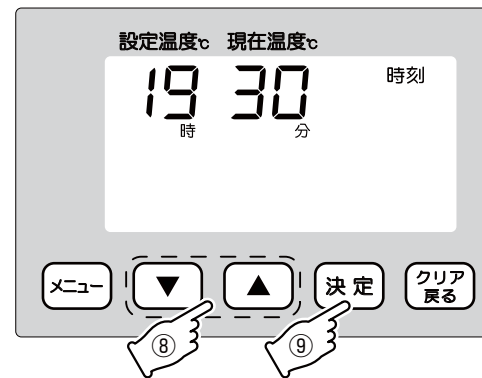
⑤ 決 定 を押す。

現在年が設定されました。
現在月日設定画面になります。

⑥ ▼ ▲ を押して、「月日」を合わせる。

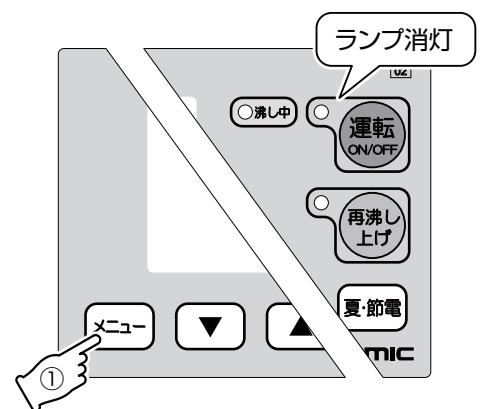
⑦ 決 定 を押す。

現在月日が設定されました。
現在時刻設定画面になります。

⑧ ▼ ▲ を押して「時刻」を合わせる。

⑨ 決 定 を押す。

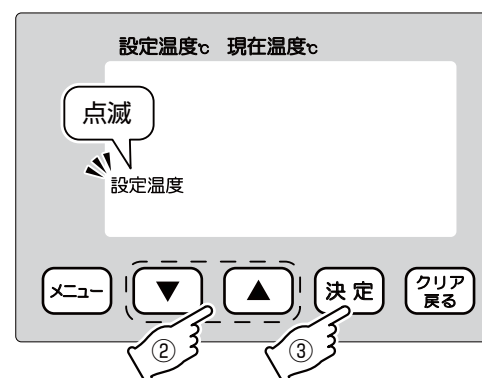
現在時刻が設定されました。
初期画面に戻ります。

設定温度の変更

沸かし上げ設定温度を変更したい場合は以下の操作をしてください。
※コントローラー付き機種は工場出荷時に「95℃」に設定されています。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に メニュー を押す。

設定モードに入ります。

② ▼ ▲ を押して、「設定温度」を選択する。

③ 決 定 を押す。

沸かし上げ温度設定モードに入ります。

④ ▼ ▲ を押して、希望する沸かし上げ温度に合わせる。

⑤ 決 定 を押す。

沸かし上げ温度が設定されました。
初期画面に戻ります。

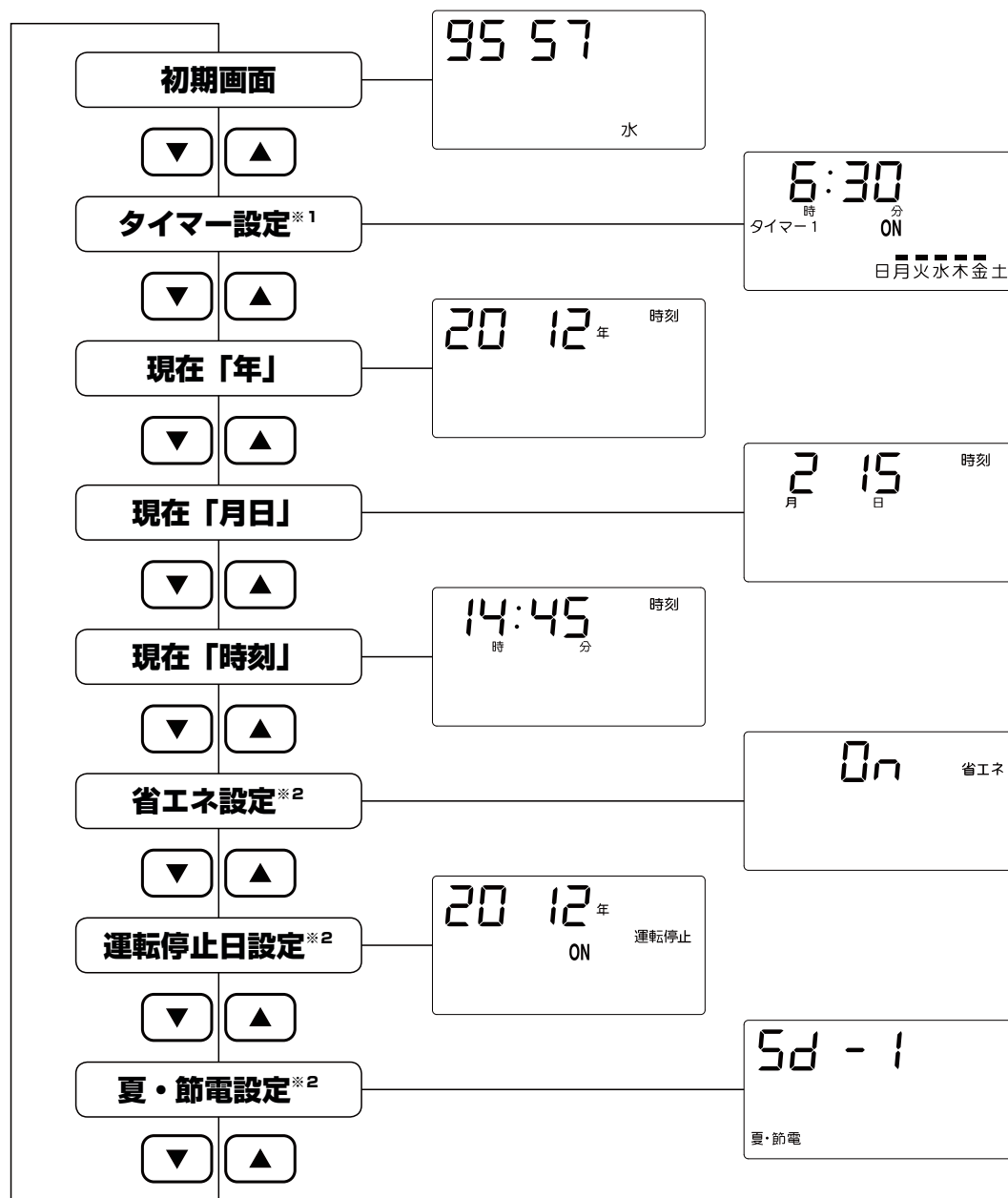
ご使用の前に
使いかた
こんなときは

設定内容の確認

現在年月日・時刻、設定温度、タイマー設定などの内容を確認したいときは以下の操作をしてください。

① [▼] [▲] を押す。

押すごとに設定内容が下記の順で表示されます。

※ 10 秒間スイッチ操作無し、または [クリア 戻る] を押すと初期画面に戻ります。

※1：タイマー ON ／ OFF 時刻、または連続運転を表示します。
※2：設定が ON 状態のときのみ表示します。

こんなときは

故障かな？と思ったら

給湯器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前にご確認ください。

状況	ご確認ください	対処方法
お湯が沸かない お湯にならない	一次側の漏電ブレーカが OFF になっていませんか？	漏電ブレーカを ON にしてください。
	運転スイッチが OFF になっていませんか？	運転スイッチを ON にしてください。
	電源プラグは確実にコンセントに差し込んでありますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	「タイマー OFF」が表示されていませんか？	タイマーの設定をご確認ください。 設定方法は P.4『タイマー設定のしかた』参照。
	電圧が誤っていませんか？	100V の給湯器を 200V で使用すると、ヒーターが断線します。200V の給湯器を 100V で使用することはできません。
	停電ではありませんか？	復旧までお待ちください。

エラー表示

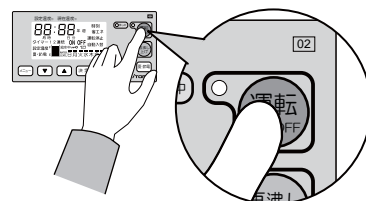
使用中にコントローラー表示部にエラー表示が出たら下表を参照し、処置してください。

※エラーが発生すると自動的に運転 OFF 状態となり、ブザー報知します。運転を再開するときは原因を取り除いたうえで運転 ON にしてください。

表示	異常内容	考えられる原因／対処方法
E 11	過昇温検出	リレーの溶着 ⇒リレーの交換 裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
E 14	空焚き検出	空焚き運転の検出 ⇒給湯器への給水、またはリセット 給湯器に給水してください。給水後、電源プラグをコンセントに差し、運転を ON にしてください。 上記対処後にお湯が沸かない、または同じエラーが発生した場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。 リセットの方法は給湯器の取扱説明書をご参照ください。
E 41	温度センサ異常	サーミスタの断線 ⇒該当部品交換 裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
E 51	温度センサ短絡	サーミスタの短絡 ⇒該当部品交換 裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。 空焚き運転の検出 ⇒湯沸器への給水、またはリセット 湯沸器に給水してください。給水後、電源プラグをコンセントに差し、運転を ON にしてください。 上記対処後にお湯が沸かない、または同じエラーが発生した場合は裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
E 61	沸かし上げ異常	ヒーター、または接続電線の断線。もしくはヒーター用リレーの故障 ⇒該当部品交換 裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
E 71	メモリ異常	プログラムデータの破壊、または通信エラー ⇒運転 ON に戻すと、運転を再開します。その際、設定温度、タイマー運転時刻が変更されていないかプログラム設定を再確認してください。

表示	異常内容	考えられる原因／対処方法
E 71	メモリ異常	プログラムデータの破壊、または通信エラー ⇒運転 ON に戻すと、運転を再開します。その際、設定温度、タイマー運転時刻が変更されていないかプログラム設定を再確認してください。
E111	時刻機能異常	⇒再起動、または時刻の再設定 再起動する場合は、一次側電源を OFF ⇒ ON にする、または一度電源プラグを外してから挿し直して、給湯器を再起動してください。 時刻を再設定する場合は、P.15『現在年月日・時刻の設定』参照。 再起動後に同じエラーが発生した場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
E121	コネクタ接続不良	⇒再起動 一次側電源を OFF ⇒ ON にする、または一度電源プラグを外してから挿し直して、給湯器を再起動してください。 再起動後に同じエラーが発生した場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
00:00 （初期画面との交互表示） または （電池マーク）	電池切れ	⇒電池交換 裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。 ※ただし、エラー表示が出ても以下の方法により運転を再開することが出来ます。 ①エラー表示中にタイマーを連続運転に設定し、運転を ON にする。 ②エラー表示中に時刻設定を行い、運転を ON にする。 **注意！** ②の場合、一度電源が OFF になると再度時刻設定が必要になります。

ブザーを止めるには

ブザーが鳴った場合には運転スイッチを押してください。

アフターサービス

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後７年です。

メンテナンス契約について

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは裏表紙に記載の弊社リニューアル課までご連絡ください。また、部品のご注文はフロント課にて承っております。

修理をご依頼の際には

修理をご依頼の際には、下の故障状況シートに必要事項をご記入いただき、裏表紙に記載の弊社フロント課宛てに FAX にてご送付ください。
FAX をお使いになられていない場合は、ご記入いただいた内容をお電話にてご連絡ください。
（型番等は、給湯器本体に貼られている保証票に印刷されています。）

保 証 票　　電気温水器

型　番	
貯 湯 量	L
満 水 質 量	約 kg
最高使用圧力	0.1MPa
電　源	
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	
保 証 期 間	納入後１年間
製 造 番 号	

屋内用　JET　PSE

株式会社日本イトミック

故障状況シート			
貴　社　名		ご担当者名	
ご　住　所			
T　E　L		F　A　X	
製 品 型 番			
電源／電力		製 造 番 号	
設 置 場 所		納 入 年 月	
状　　態			

ご使用の前に　使いかた　こんなときは

【無料修理規定】

本規定は、保証票に記載された製品につき、納入から1年の間に故障が発生した場合、下記記載内容に基づいて無料修理を行うことをお約束するものです。保証票に記載された製造番号をご提示のうえ、弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社にご依頼ください。

1. 取扱説明書・製品本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社にご依頼の上、修理に際して保証票に記載された製造番号をご提示ください。なお、遠隔地（離島および離島に準ずる遠隔地）への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前に弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社にご相談ください。
4. 補償範囲は機能部とその付属品のみで、配管類は含みません。
5. 保証期間内でも次の場合は保証の対象とならず、有料修理となります。
   （１）お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等に記載された手順・注意を守らなかったことによる不具合や、部品・湯槽内の清掃など日常のエラー表示を行わなかったことによる不具合※1
   （２）Oリング・パッキン類の摩耗・劣化による不具合や、電池の消耗による不具合
   （３）工事要領に指示する方法に基づかない施工や工事設計による不具合※2
   （４）輸送・搬入・移動の際の落下・転倒・接触等による不具合
   （５）専門業者以外による移動・分解・修理・改造などによる不具合
   （６）指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いによる不具合
   （７）温泉水・井戸水など水道水以外の水を給水したことによる不具合
   （８）設備側の排水不良等による冠水により生じた不具合
   （９）電気・給水の供給トラブル等による不具合
   （10）配管の錆・砂・ゴミ等異物の流入による不具合
   （11）建築躯体の変化などに起因する不具合や、塗装の色あせなどの経年変化またはご使用に伴う摩耗等による外観上の不具合
   （12）火災、爆発等の事故、地震・津波・噴火・風水害・雷などの天災や地変、煤煙、降灰、酸性雨、凍結、海岸付近や温泉地等の地域における腐食性の空気環境、ほこり、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・昆虫などの動物の行為、または戦争・暴動など破壊行為による不具合
   （13）保証票の提示が無い場合
6. 無料修理により交換された部品や製品は（株）日本イトミックの所有となります。
7. 製品の保証は日本国内におけるご使用の場合のみ有効です。

※1：日常のエラー表示とはお客様ご自身で行えるもののほかに、設備業者や管理技術者に依頼が必要なものがございます。製品や部品によってエラー表示方法や時期が大きく異なりますので、取扱説明書やラベル等を必ずご確認いただくとともに、不明点は弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社にご相談ください。

※2：製品によって施工方法や注意事項が大きく異なりますので、施工時には工事要領を必ずご確認いただくとともに、不明点は弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社にご相談ください。

■お客様へ

1. 製品をお受け取りになる際は、製造番号が記載されている保証票が貼り付けられていることを確認してください。
2. 保証票の再発行はいたしません。
3. 機器が正しく運転しない場合や不調な場合は、修理ご依頼の前に「こんなときは」の項をご覧ください。
4. 無料修理期間経過後の故障・修理等につきましては、「アフターサービス」の項をご覧いただくか、弊社フロント課、または最寄りの地区販売会社までお問い合わせください。
5. 保証票によって、保証票を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社日本イトミック

本社・営業本部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：03（3621）2121（代）
FAX：03（3621）2130
〒130-0002　東京都墨田区業平 5-11-3（イトミックビル）
ホームページ　http://www.itomic.co.jp/

《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

一般電話・公衆電話の場合（市内通話料金でご利用可能です）
0570-011039

【ナビダイヤルに関するご注意】
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。
　その場合には、時間をおいて再度おかけ直しください。
※ＰＨＳ、ＩＰ電話からはご利用になれません。その場合には関東地区のお客様はフロント課、近畿地区のお客様は西日本修理受付センター、その他の地域のお客様は最寄りの地区販売会社まで直接お電話ください。

フロント課 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：03（3621）2161（代）
FAX：03（3621）2163
西日本修理受付センター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：052（228）0824

《保守契約に関するご相談》

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。
また、部品のご注文はフロント課で承っています。

リニューアル課 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：03（5860）4992（代）
FAX：03（3621）2163

《担当エリアと営業所・地区販売会社》

北海道地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：011（615）6681（代）
（株）北海道イトミック　FAX：011（615）7004
〒063-0801　北海道札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10（ラポール 24 軒 2 号館）
担当エリア：北海道地区全域

東北・新潟地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：022（773）6161（代）
（株）東北イトミック　FAX：022（773）6213
〒981-3125　宮城県仙台市泉区みずほ台 4-3
担当エリア：青森県／岩手県／秋田県／山形県／宮城県／福島県／新潟県

関東地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：03（3621）2121（代）
（株）日本イトミック　FAX：03（3621）2130
〒130-0002　東京都墨田区業平 5-11-3（イトミックビル）
担当エリア：東京都／千葉県／埼玉県／茨城県／栃木県／群馬県／山梨県／神奈川県／静岡県

中部・北陸地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：052（222）2561（代）
（株）日本イトミック　中部営業所　FAX：052（222）2559
〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12（アレックスビル 3F）
担当エリア：富山県／石川県／福井県／岐阜県／愛知県／三重県／長野県

近畿地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：06（6226）0800（代）
（株）日本イトミック　関西営業所　FAX：06（6226）0802
〒541-0048　大阪府大阪市中央区瓦町 3-4-7（KC ビル 9F）
担当エリア：大阪府／京都府／滋賀県／和歌山県／奈良県／兵庫県

中国・四国地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：082（240）1361（代）
（株）日本イトミック　中国営業所　FAX：082（240）1363
〒730-0051　広島県広島市中区大手町 2-3-9（大手町中村ビル 2F）
担当エリア：鳥取県／島根県／岡山県／広島県／山口県／香川県／徳島県／愛媛県／高知県

九州・沖縄地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ TEL：092（481）3911（代）
（株）日本イトミック　九州営業所　FAX：092（481）3930
〒812-0007　福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5
担当エリア：福岡県／佐賀県／長崎県／大分県／熊本県／宮崎県／鹿児島県／沖縄県

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

この印刷物は、再生紙と植物油インクを使用しています。

DU00D13002-1

'14.11-2-1-0.3 Ⓘ